



Hirado city Public Relations
 2017.2 No.137
 広報ひらど 平成29年2月号



未来が変わる。
 日本が変わる。
 平戸市は25周年を機に変わります。



古紙配合の再生紙を使用しています。
 SOYINK 大豆油墨を使用しています。

【編集・発行】平戸市行推進課 〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3
 TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-5178
 URL <http://www.city.hirado.nagasaki.jp/> E-mail kouhou@city.hirado.lg.jp
 印刷/有限会社ケンホクデザイン

平戸で活躍する若人 No.10



今月の若人



小場 雄太さん(23歳)
 生月町

生月漁協のお魚市場に勤務する小場雄太さん。小場さんは、小学校のころは空手、生月中学校ではバスケットボール部に所属。高校は、駅伝の名門松浦高校の陸上部に所属し、全国高校駅伝大会を目指して練習に明け暮れていました。長崎国際大学でも陸上を続けるなど、自他共に認めるスポーツマンです。

昨年の4月に大学を卒業し、一度就職した後、昨年の9月から生月漁協市場購買課に所属。主に同漁協のお魚市場に出す魚の選別や、全国各地に発送するための魚を詰める業務などを担当しています。

「全国各地のお魚市場が生月の新鮮な魚を待つことで、鮮度が落ちないように発送するのを心がけています。正直、朝が早いので起きるのがしんどかったり、発送の数が多くなると体力的にきつのですが、お客様の笑顔やその笑顔と想像力と頑張ります」と話します。また、生月に帰った際の、地域の行事に積極的に参加し、消防団にも入団して、地域のために貢献できることについて話します。

— 世にはびこる詐欺の恐怖 —
あなたが次の被害者かも……